

# 粉末消火器による消火訓練

本物の消火器（粉末消火器）を使用して実際の火の消火を行うことで、よりリアルな消火を体験し、消火器の使用方法を取得します

## 1 ねらい

粉末消火器を使用し、実際の火で初期消火を実施することにより、緊迫した消火の体験を通じて、消火器の使用方法を会得します。

## 2 必要スタッフ（参加人員30人程度の目安）

4～5人

※危険を伴いますので、消防職員の立会いを求めましょう。立会いを希望する場合は事前にご相談ください。

## 3 必要なもの（参加人員30人程度の目安）

（品目）	（数量）
粉末消火器	5～6本
オイルパン	1つ
灯油	2リットル
ガソリン	1リットル
ライター（チャッカマン）	1個
点火棒	1本
消火器のカットモデル	1個

## 4 内容紹介

公園等の中央にオイルパンを設置し、風上5～6メートル手前から消火器を放射し、ほうきで掃くように消火します。炎が小さくなれば徐々に接近し完全消火してください。

## 5 訓練の進め方

### ① 事前説明

「消火器のカットモデル」又は、「訓練用水消火器」で構造や取扱い説明及び訓練を体験した後、粉末消火器の訓練を行います。

### ② 事前準備

- ・消火器は、必要に応じて数本準備します。



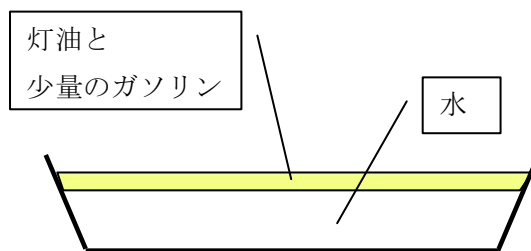
**キケン!**

粉末消火器の外観点検を必ず行いましょう。本体に錆の有るものは、握ったときに内部の圧力で破裂し、重大事故が起こる可能性があります。錆のあるものは使用しないようにしましょう。



底部が錆びた消火器

- ・ 訓練時に粉末が周囲へ飛散するので、付近への事前広報を行ってください。
- ・ オイルパンの底に2～3センチ水を張ります。(焦げ付き防止のため)
- ・ 灯油を入れます。オイルパンの大きさにもよりますが、約100cc程度が目安です。
- ・ 着火用に、少しだけガソリンを入れます。(着火直前に入れて下さい)

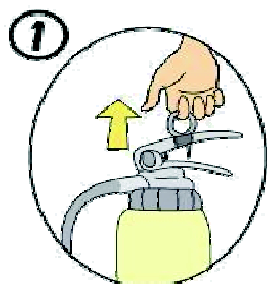


### ③ 訓練開始

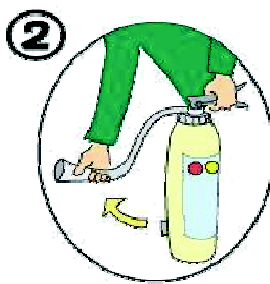
- ・ 順番に消火訓練を実施します。
- ・ 数回実施すると、消火剤がオイルパンに溜まって着火しにくくなります。消火剤を網ですくうなどし、少量のガソリンを入れ、着火しやすいようにしてください。

### ④ その他

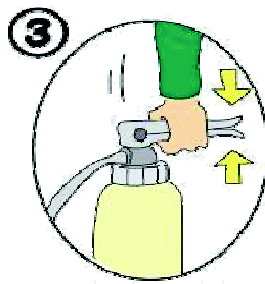
訓練に使用した廃油は適正な処理を実施しましょう。



① 火元まで運んでから安全栓に指をかけ、上に引き抜く



② ホースをはずして火元に向ける



③ レバーを強く握って噴射する(ほうきをはくように消火する)



### ワンポイントアドバイス

☆ 消火の目安は、炎が天井に燃え移るくらいまでです。無理な初期消火は実施せず、すぐに避難し、119番通報しましょう。

### 参加者の方に・・・

- ☆ 天ぷら火災の消火には、強化液タイプの消火器が有効です。
- ☆ 家庭の消火器は、玄関に設置するようお勧めします。(錆び発生防止のため)
- ☆ 各家庭の台所・寝室には住宅用火災警報器を設置しましょう。